

エコなくらし

地球や人に優しいまちに

第2回 平成19年度目標の“結果発表”

先月から始まりました「エコなくらし」。今回は私たちの住む飯山市のごみの話をしたいと思います。

私たちが生活する上で必ずごみは発生します。そして、ごみの処理には多額の処理費用（可燃ごみ1kgあたり約25円）がかかっています。・・・ということは、ごみが減ればそれだけ処理費用がかからないので、その分のお金が有効活用されるようになるってこと？

そうです！そこで、平成19年度は、「平成17年度の可燃ごみ処理量から1%減量！」「達成できた際は各区にトイレトペーパーをプレゼント！」を目標にごみの減量に取り組んできました。さて、結果はどうだったのでしょうか？

●一般家庭からの可燃ごみ

H17：3329トン ⇒ H19：3295トン (99.0%)

●事業活動からの可燃ごみ

H17：2166トン ⇒ H19：2068トン (95.4%)

●市全体

H17：5495トン ⇒ H19：5363トン (97.6%)

平成17年度対比マイナス2.4%で目標達成です。1年間ご協力ありがとうございました。

皆さんが分別の徹底や、生ごみの堆肥化、マイバッグ運動などに一生懸命に取り組んでいただいた成果ではないでしょうか。次は集落やご家庭で新たな目標を設定し、更なるごみ減量へのご協力をよろしくお願いします。トイレトペーパーは6月上旬に各区にお届けする予定です。



■お問い合わせ

市役所市民環境課生活環境係

☎62-3111 内線191、192

エコなくらしの一工夫 ①

「生ごみ」をゴミ袋に入れる前に・・・

ごみ袋にごみを入れる時は生ごみはできるだけ乾燥させてから入れれば臭いが抑えられますし、重量も減るのでごみ袋の節約になります。もちろん、ごみの量が減れば、収集日に出すごみ袋の数は減っていきます。記録をつけながら確認してみると面白いかもしれません。



わが家の人気者

中村優太くん

飯山地区
3歳2か月
No.266

△左は兄の隼人くん、右は姉の亜依香ちゃん。

お姉ちゃんの亜依香ちゃん、お兄ちゃんの隼人くんとても仲良しの優太くん。二人の自転車を追いかけて城山まで遊びに行ったりしています。入ったばかりの幼稚園では、お兄ちゃんのいるお部屋に遊びに行くことも。天気の良い日は外で遊ぶのが好きで、あきびんやおなべなど、身の回りのものをいろんな工夫で遊び道具にしています。

(守さん、典子さんの次男)

このコーナーに出てみませんか？

「わが家の人気者」に登場していただける2〜3歳くらいのお子さんとお母さんを募集します。お問い合わせは市役所庶務課秘書広報係までご連絡を！(☎62-3111内線307)

飯山市美術館情報

小林良太様(市内在住)から郷土出身の芸術家・小林起一さん(1936〜2006)の陶芸作品や和紙作品などの美術作品4点を市美術館にご寄付いただきました。(関係記事は30ページに掲載されています)



△小林良太様 寄贈作品
小林起一 作『生存者の散歩』

- 入館料：大人300円、市内の小・中学生は入館無料(引率、同伴の方を含む)。
- 開館時間：9:00～17:00(入館は16:30まで)
- 休館日：毎週月曜日
- 飯山市美術館 ☎62-1501

編集後記

▼市内各地でさまざまなイベントが行われた大型連休。記事でも触れていますが、今年新たに始まった「千曲川 菜の花の渡し」は特に盛況でした。常盤側から渡し舟で渡り、菜の花公園を散策した方も多く見られました。▼今回、市内の小学生には、5月6日の菜の花の渡し運航最終日に使うことができ、無料乗船券が配布され、当日は116人の児童が利用。普段は上からしか見ることができなかった千曲川をより身近に感じるきっかけとなったことでしょうか。▼連休2日目の5月4日には、飯山で最高気温30.3度を記録しました。今年も暑い夏になりそうですね。二ノ宮